

教育の方法 (放送大学叢書)



発売日: 2018年2月8日

出版: 左右社

著者: 佐藤 学

ページ: 171

PDF

いま、社会に求められる学校とはどんな学校なのか。誰もが体験してきたが故に、ともすれば客観的に認識することの難しい授業の時間。そこで起きていることを比較・分析する方法

論を示し、授業研究の歴史を概観する。「学びの共同体」を提唱する著者による、学校の未来を考えるための1冊。

よい学校とは、
問題のない学校ではない。
問題を共有している学校である。

カリキュラムや授業や学びについて、
フィンランド教育をはじめ、
最新の研究成果をわかりやすく提示。
また、学校改革における論争的な課題についても提起する。
教育問題に対する思慮を深める基礎を提供する。

現場の問題解決に役立つ知識や見識を扱った教師のための本。

目次

まえがき

第一章 授業と学びの世界へ

第二章 変貌する教室

第三章 授業の様式

第四章 授業の歴史(1) 欧米

第五章 授業の歴史(2) 日本

第六章 学びの創造

第七章 協同的な学び

第八章 教室のジレンマ

第九章 授業のデザイン

第十章 授業の評価

第十一章 授業の研究(1) 分析の方法

第十二章 授業の研究(2) 言語と社会

第十三章 カリキュラムと単元の構成

第十四章 専門家としての教師

第十五章 改革の展望

参考文献

<https://k2s.cc/file/294d057b9c88f/P8Em5a2T3.pdf.rar>